

# コンテンツサービスプラットフォームの「OnBase®」 日本企業への導入数が150社を突破 ～組織のあらゆるデータを一元管理し、ペーパーレスと企業DXを促進～

世界16,000社以上導入のコンテンツサービスプラットフォーム(※1)「OnBase®」を提供するハイランドソフトウェア(本社:米オハイオ州ウェストレイク、代表:Bill Priemer)は、日本国内での「OnBase®」導入実績が累計150社を突破したことをお知らせいたします。

また、2022年より日本の新カントリーマネージャーとして、日本国内で30年間にわたりフォーチュン500社企業やスタートアップ企業の販売担当幹部を務めた杉山富治郎が就任し、日本国内での「OnBase®」の導入・普及をさらに強化してまいります。

## (※1) 組織のあらゆるデータを一元管理「コンテンツサービスプラットフォーム」とは

コンテンツサービスプラットフォームとは、企業が保有するドキュメントやコンテンツなどあらゆるデータを一つのパッケージに取り込み、運用・一元管理することができる技術およびプラットフォームサービスのことです。

データベースなどの構造化データだけでなく、**ドキュメントファイルや画像、動画ファイル、音声、スキャンデータといった非構造化データをまとめて管理できるのが特長**です。ワークフローや閲覧・編集権限、編集履歴管理なども可能で、近年では各外部サービスと連携させることで、各社プラットフォームが提供するデータを横断して運用・管理していくことができるようになりました。

これまで「エンタープライズコンテンツ管理」(Enterprise Content Management:ECM)と呼ばれていたこの市場領域ですが、近年のモバイルプラットフォームの登場や動画コンテンツの急増、SaaSビジネスやクラウド市場の拡大などの影響を踏まえ、昨年2021年にガートナー社により「**コンテンツサービスプラットフォーム(CSP)**」と再定義され、ハイランドはマジック・クアドラント(Gartner® Magic Quadrant™ for Content Services Platforms, 2021)にて12年連続でリーダーポジションの評価をいただいています(※2)。

Figure 1: Magic Quadrant for Content Services Platforms



Source: Gartner (October 2021)

ガートナー社によるマジック・クアドラント

## テレワークや企業DXを促進、企業に眠る非構造化データを活用できる「OnBase®」

「OnBase®」は、世界16,000社以上の企業に活用されている「コンテンツサービス(CS)」のためのソフトウェアで、APAC(アジア太平洋)、EMEA(ヨーロッパ、中東、アフリカ)、DACH(ドイツ・オーストリア・スイス)など世界各地に40のオフィスを持ち、急速に普及が拡大しています。

企業が保有する情報には、ERPなどの業務ソフトウェアのデータベースなどで利用される「構造化データ」と、Office文書やメール、PDFや画像・動画データなどの「非構造化データ」に分けられます。業務で多く使用されている提案書や見積書、契約書などはこの非構造化データであり、企業が保有する情報の8割がこの非構造化データで占められているとも言われています。こうした非構造化データを含む、あらゆる組織内データをメタデータと共に、管理・運用することができるのが「OnBase®」の最大の特長です。API連携やコネクタ連携、画面上でのクリック操作による連携など3種の方法で500を超える外部サービスと連携可能なため、データを分断させずに一元管理することができます。

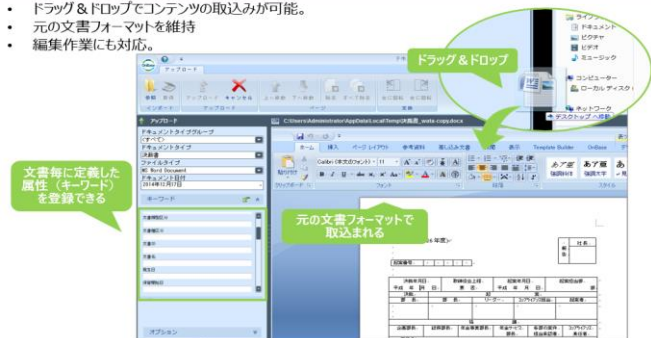
コンテンツサービス市場は、日本ではまだまだあまり馴染みのない分野ですが、世界全体の市場規模は約630億米ドルとされており、年平均20%以上の市場成長を遂げている成長分野です。

## OnBase®でできること

- ・紙書類などをデジタル管理(ペーパーレスを実現)
- ・見積書や動画ファイル・画像など“非構造化データ”も一元管理可能
- ・500を超える外部プラットフォームとの連携が可能

OnBase®  
by Hyland

- ・ドラッグ&ドロップでコンテンツの取込みが可能。
- ・元の文書フォーマットを維持
- ・編集作業にも対応。



**ノーコード（マウス操作）で簡単操作**

アップロードはOnBase®上にファイルをドラッグ&ドロップするだけ。属性（キーワード）を設定するだけで、OCR機能が自動的に読み取りを開始するので、検索やファイル管理が簡単にできます。



**柔軟な検索が可能**

業務個別の検索画面を設定でき、1つ情報が見つければ芋づる式に情報を引き出すことが可能。仮想フォルダを設定し、業務や立場に応じたファイル管理が可能。



世界導入実績  
**16,000社**

契約更新率  
**96%**

連携可能な業務アプリ  
**500以上**

ハイランドは1991年に米オハイオ州で設立され、ヘルスケアや教育、金融サービス、保険などの業界や、政府機関などを中心にECM/CSサービスを提供してまいりました。2020年にはAlfresco社を買収、翌2021年4月にはNuxeo社を買収し、日本国内では「OnBase®」を中心に、企業DXを推進する幅広いソリューションサービスを展開しています。

**ハイランドソフトウェア 会社概要**

会社名 Hyland Software, Inc.  
 代表 Bill Priemer, President & CEO  
 日本拠点 〒108-0023 東京都港区芝浦3丁目14-18 キャナルスクエア芝浦2F  
 社員数 約4,000名（2022年2月現在）  
 グローバル拠点数 39拠点  
 事業内容 ソフトウェアの開発・販売およびライセンスの供与  
 URL <https://www.hyland.com/ja-JP>



(※2) ガートナー社「Magic Quadrant for Content Services Platforms」Michael Woodbridge, Marko Sillanpaa, Lane Severson, 2021年10月18日  
 ガートナーについて：ガートナーは、ガートナー・リサーチの発行物に掲載された特定のベンダー、製品またはサービスを推奨するものではありません。また、最高の評価を得たベンダーのみを選択するようテクノロジーの利用者に助言するものではありません。ガートナー・リサーチの発行物は、ガートナー・リサーチの見解を表したものであり、事実を表現したものではありません。ガートナー社は、明示または黙示を問わず、本リサーチの商品性や特定目的への適合性を含め、一切の保証を行うものではありません。  
 GARTNERおよびMagic Quadrantは、Gartner, Inc.およびその関連会社の米国および国際的な登録商標およびサービスマークであり、許可を得て使用しています。  
 プレスリリースに掲載されている内容、価格、仕様、サービス、お問い合わせ先、その他の情報は発表時点の情報となります。その後予告なく変更となる場合がございますので、ご了承ください。

**【本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ先】**  
 ハイランドソフトウェア 担当：西島  
 TEL:03-6809-3618 E-mail: [JapanSales@onbase.com](mailto:JapanSales@onbase.com)